

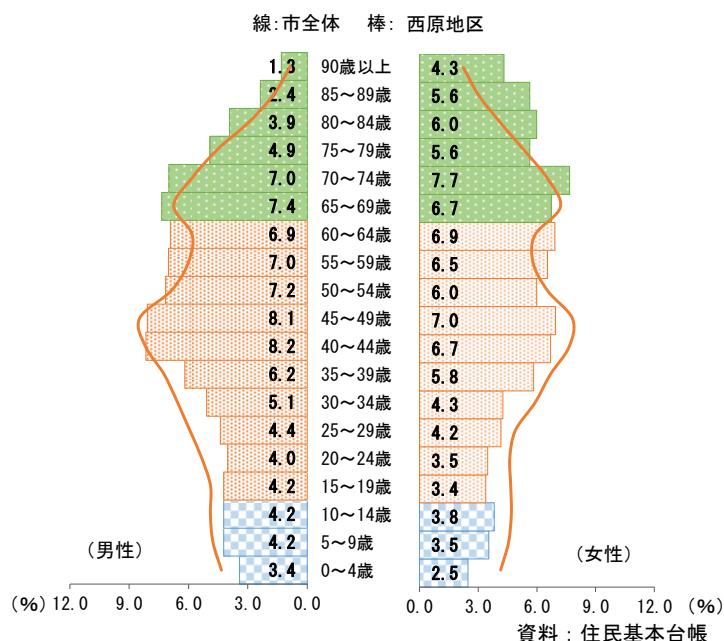
23 西原地区

(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：6,199人（男性3,005人，女性3,194人）
 - ・ 世帯数：3,049世帯（1世帯当たり2.03人）
 - ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：2,853人
 - ・ 高齢化率：31.6%（市全体24.5%）
 - ・ 要介護認定率：20.0%（市全体15.6%）
- 資料：住民基本台帳人口（H30.9.30）等

図Ⅱ-1-1 性別・5歳階級別人口（H30.9.30）



図Ⅱ-1-2 年齢3区分別構成比（H30.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	10.8%	13.6%
15～64歳	57.6%	61.9%
65歳以上	31.6%	24.5%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-3 人口指数（H30.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	73.5	61.6
老年人口指数	54.8	40.1
年少人口指数	18.8	21.5
老年化指数	291.5	186.4

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-4 産業別就業人口構成比（H27）

	地区	市全体
第1次産業	0.3%	2.6%
第2次産業	21.1%	26.8%
第3次産業	78.6%	70.6%

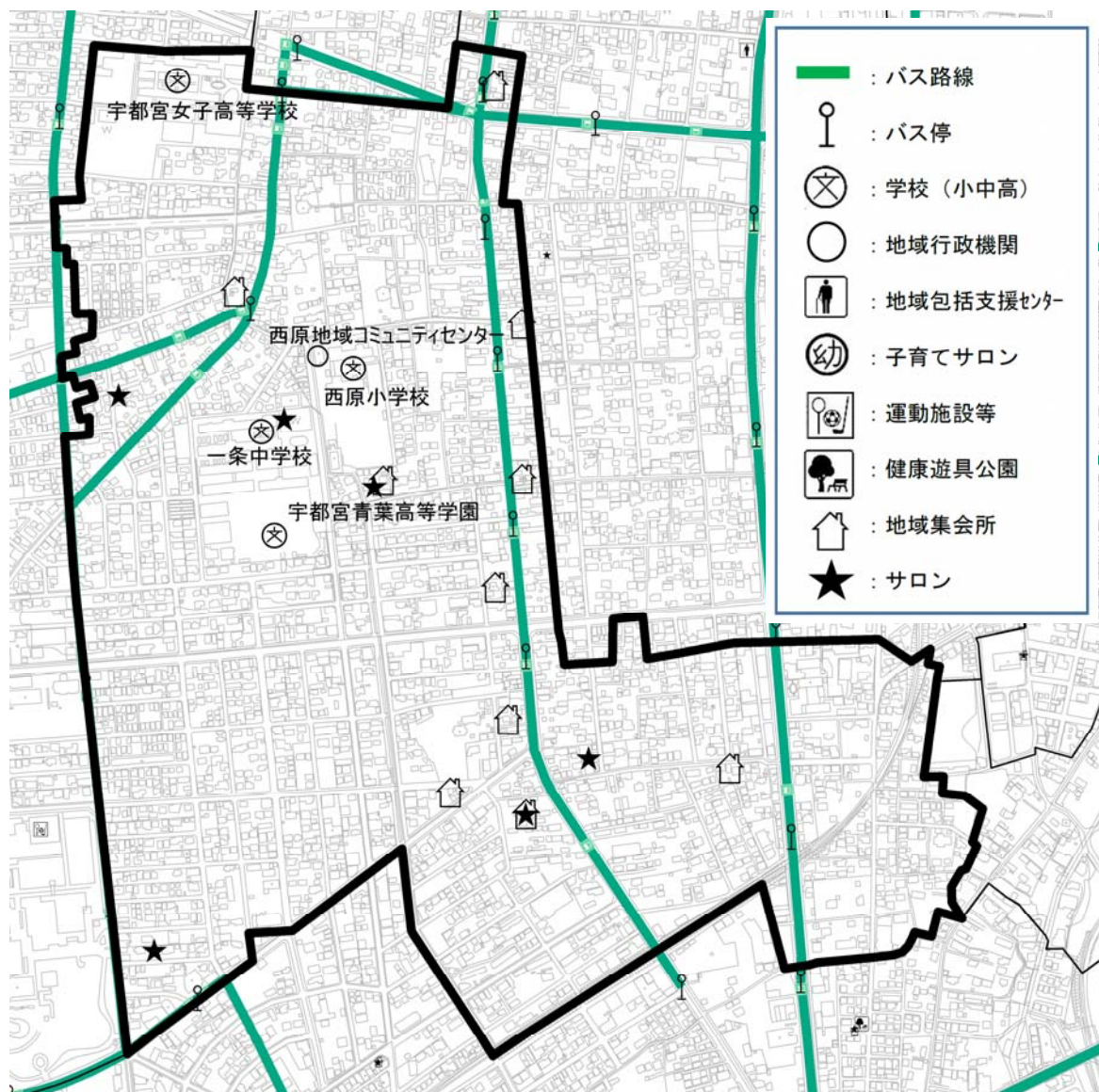
資料：平成27年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	28自治会
	加入世帯数	1,871世帯
安全・安心に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境点検 ・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施 	
スポーツ行事	10月：体育祭 2月：西原スキー教室	
地区イベント	4月：新川桜まつり 6月：ほたる祭り 7月：みこし祭り 8月：納涼祭 9月：西原キャンプ (10月：菊水祭) 11月：文化祭 1月：どんど焼き、西原福祉祭り	

資料：令和元年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



地域資源			
バス路線（本数）	589 本	運動施設等	0 施設
バス停	11 箇所	健康遊具公園	0 箇所
駅	0 駅	地域集会所	10 箇所
学校（小中高）	4 校	ふれあい・いきいきサロン	6 箇所
地域行政機関等	1 施設	スーパー・ドラッグストア	2 店舗
地域包括支援センター	0 施設	病院・診療所	8 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	6 施設
【地域の質的狀況】			
<ul style="list-style-type: none"> 西原地区は、全域が市街化区域であり、平坦な住宅地である。保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校が周辺にあり、スーパーやドラッグストア等、日常生活に欠かせない施設も多い。また、東武宇都宮線や JR 宇都宮線を利用するためのバス停も整備されており、交通の便もよく利便性が高い地域である。 			

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ（平成 30 年度）等

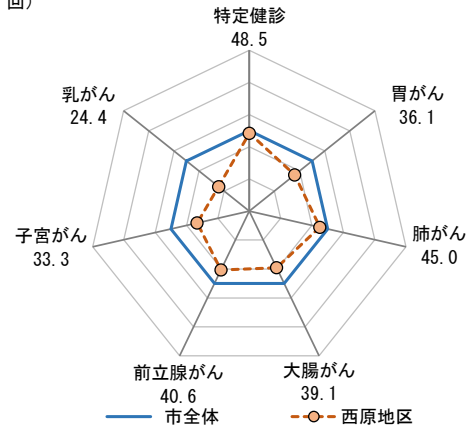
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況 (※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

(※①・③・④は市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

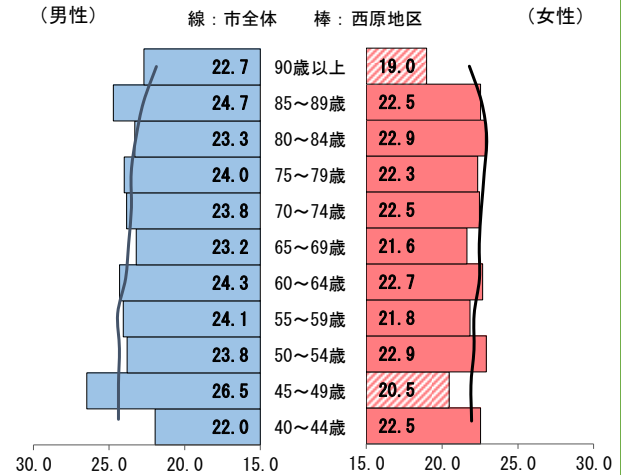
(対象) 特定健診：国民健康保険被保険者
胃・肺・大腸がん：40歳以上
前立腺がん：50歳以上(男性のみ)
子宮がん：20歳以上(女性のみ)
乳がん：30歳以上(女性のみ)(40歳以上は2年に1回)



資料：平成29年度KDB等データ

② BMI (年齢層別平均値)

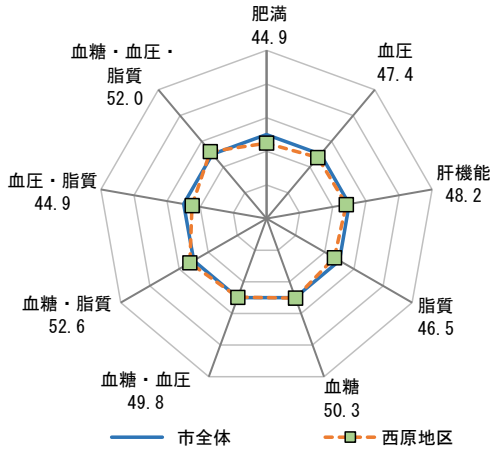
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

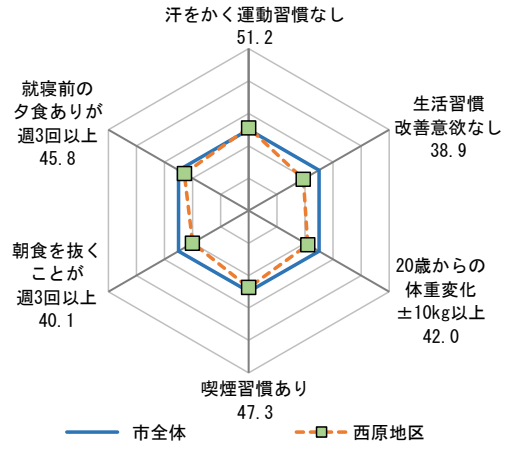
(対象) 国民健康保険被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

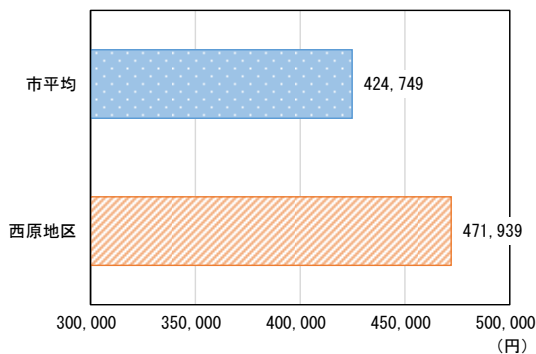


資料：平成29年度KDBデータ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

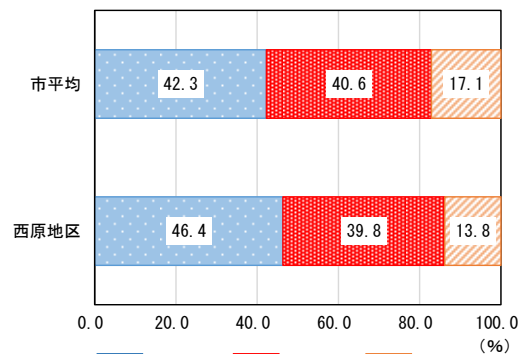
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 医療費の内訳（構成比）

	地区	市全体
糖尿病	3.92% (=)	4.21%
高血圧症	4.66% (=)	4.34%
脂質異常症	3.80% (=)	3.65%
高尿酸血症	0.09% (=)	0.09%
脂肪肝	0.24% (=)	0.38%
動脈硬化症	0.32% (=)	0.33%
脳出血	0.35% (=)	0.40%
脳梗塞	1.96% (=)	1.71%

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	地区	市全体
狭心症	4.41% (↑)	3.64%
心筋梗塞	0.13% (↓)	1.02%
がん	7.98% (↓)	8.80%
筋・骨格	11.69% (↑)	10.49%
精神	2.24% (=)	2.17%
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.33% (=)	0.25%
慢性腎不全	6.93% (↓)	8.26%

資料：平成29年度KDBデータ

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65歳以上

	地区	(市全体)
1号被保険者数	1,956人	
認定者数	392人	
認定率	20.0%	15.6%

【内訳】

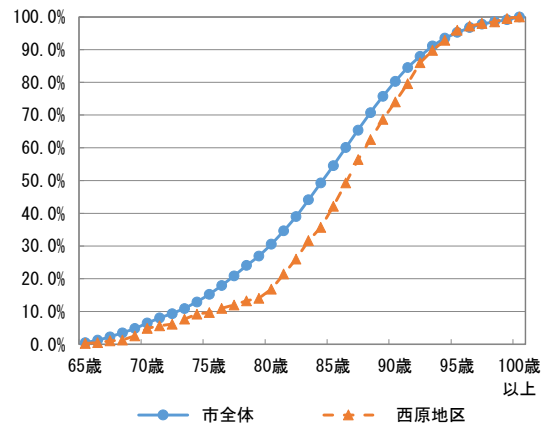
	人数	構成比	
要支援	要支援1 71人	38.0% (↑)	30.9%
	要支援2 78人		
要介護	要介護1 59人	30.4% (↓)	34.1%
	要介護2 60人		
	要介護3 57人		
	要介護4 47人	31.6% (↓)	
	要介護5 20人		

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

② 年齢分布（累計）

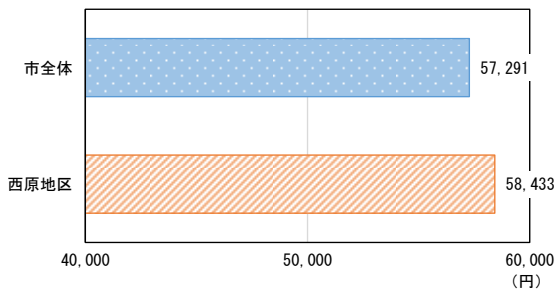
(対象) 65歳以上



資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

③ 1件当たり介護給付月額

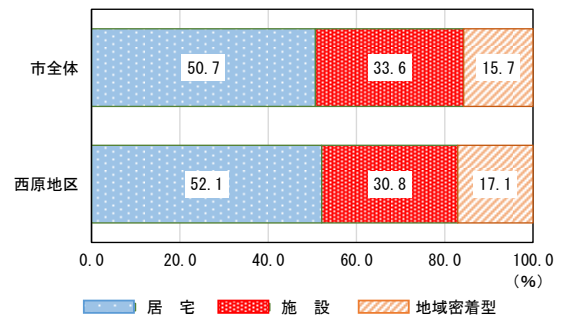
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ サービス別介護給付額の割合

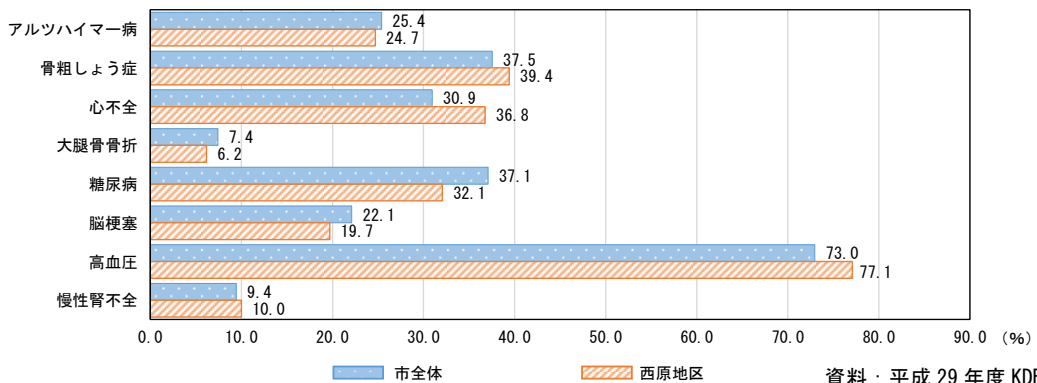
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

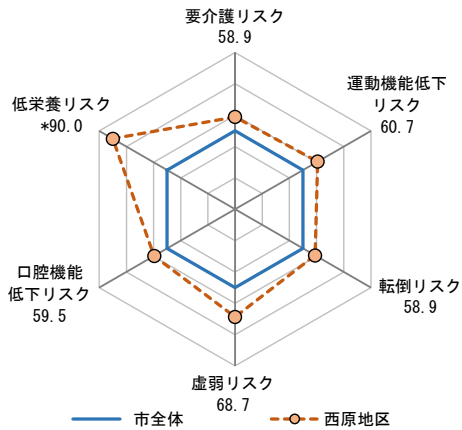


資料：平成29年度KDBデータ

(3) 生活習慣・社会参加

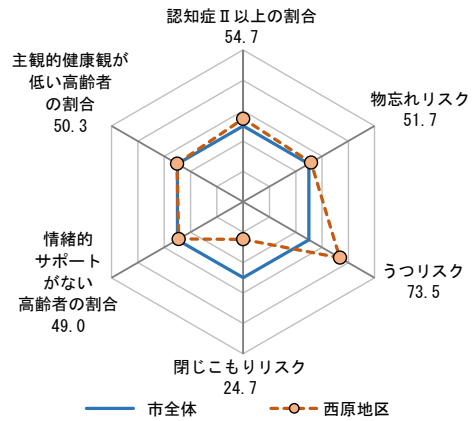
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護リスク (小さいほど良い)



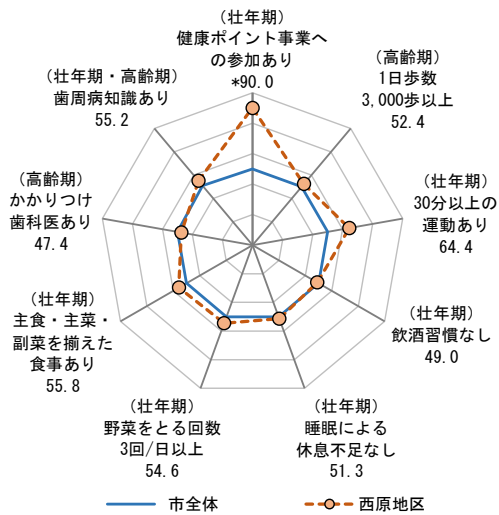
資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）

② 認知症リスク等 (小さいほど良い)



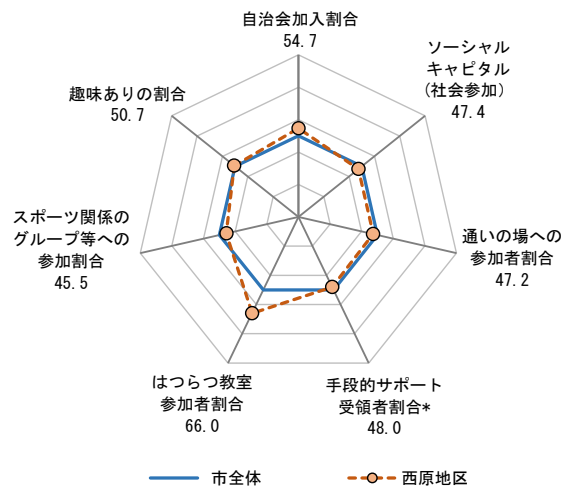
資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和元年健康意識アンケート調査

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

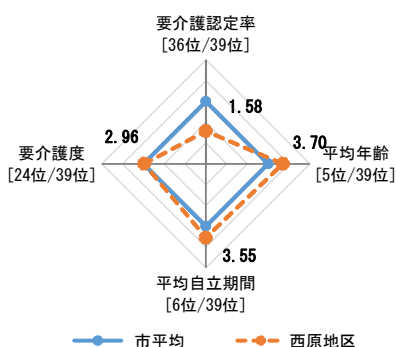
P. 14 参照

① 介護健康度

11.80 点/20 点
[22 位/39 地区]

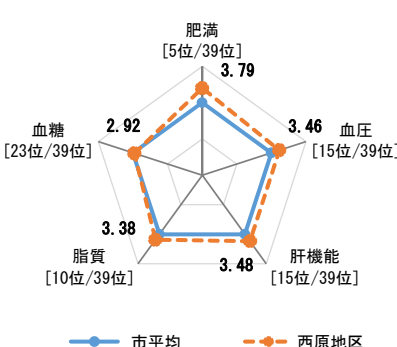


[関連指標]



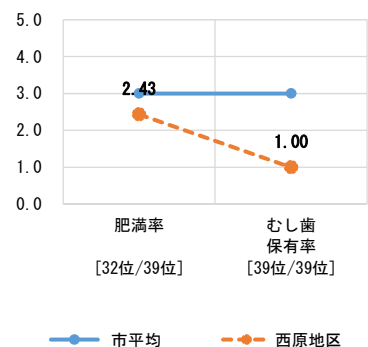
② 生活習慣健康度

17.03 点/25 点
[15 位/39 地区]



③ 子ども健康度

3.43 点/10 点
[39 位/39 地区]



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市平均より健康度が高い：😊 低い：😞

(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は市全体に比べて高く、「15歳未満」「15～64歳」の占める割合は低い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第3次産業」の占める割合が高く、「第1次産業」の占める割合は極めて低い。
- ・ 納涼祭、文化祭、どんど祭りなど、長年受け継がれてきている行事が多く、地域活動が盛んな地域である。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診受診率・がん検診などすべての検診の受診率が、市全体と比較して低く、「胃がん」「大腸がん」「子宮がん」は特に低く、「婦人がん」は極めて低い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて、「血糖・血圧・脂質」「血糖・脂質」「血糖」の割合がやや高い。
- ・ 行動特性は、ほとんどの項目が市全体よりもやや低い値となっているが、「汗をかく運動習慣なし」の割合は市全体に比べてやや高い。
- ・ 1人当たり年間医療費等は、市平均に比べて高く、医療費の内訳は、市全体に比べて「狭心症」「筋・骨格系」が高い。
- ・ 介護認定率は、市全体に比べて高いが、約7割が要介護2以下となっている。1件当たり介護給付月額は、市全体に比べてやや高く、サービス別介護給付額の割合は「居宅」がやや高い。認定者の有病率は、「心不全」は5ポイント以上高く、「高血圧」「骨粗しょう症」「慢性腎不全」も高くなっている。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体と比べてすべての項目が高く、特に「低栄養リスク」が極めて高く、「虚弱リスク」「運動機能低下リスク」が高い。認知症リスク等は、「閉じこもりリスク」が極めて低いものの、「うつリスク」が特に高い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べてほぼ同等だが、「健康ポイント事業への参加」が極めて高く、「30分以上の運動あり」が特に高い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「はつらつ教室参加者割合」が特に高く、「自治会加入割合」はやや高い。しかし、「スポーツ関係のグループ等への参加割合」「通いの場への参加者割合」「ソーシャルキャピタル（社会参加）」はやや低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「要介護認定率」の点数は市平均に比べて特に低く、「平均年齢」「平均自立期間」が高い。
- ・ 生活習慣健康度は、「肥満」の点数は市平均に比べて高く、それ以外の項目は同等である。
- ・ 子ども健康度は、「肥満率」の点数は市平均に比べて低く、「むし歯保有率」は特に低い。

イ 地域の課題

- ・ 西原地区においては、特定健診・がん検診すべての検診の受診率が低く、生活習慣病リスク保有率は、「血糖・血圧・脂質」の割合がやや高い。行動特性は、「汗をかく運動習慣なし」の割合がやや高く、医療費は、市全体より高く、「狭心症」「筋・骨格」が高い状況にある。病気の早期発見・早期治療のための特定健診・がん検診の受診率向上を図る必要がある。
- ・ 子ども健康度は、「むし歯保有率」「肥満率」の点数が全市に比べて低く、高齢者では「低栄養リスク」「虚弱リスク」「運動機能低下リスク」が高い状況にある。子どもから高齢者まで、食生活や運動習慣を重視した生活改善の意識の醸成を行うとともに、食生活・運動習慣の定着化を図る必要がある。
- ・ 「自治会加入割合」「はつらつ教室参加割合」は、全市に比べて高い状況であるが、「ソーシャルキャピタル（社会参加）」「通いの場への参加者割合」はやや低く、「うつリスク」は高い状況にあることから、高齢者の健康の保持増進と介護予防を推進するため、身近な場所での社会参加の促しや地域住民間での声かけ見守り活動等の取組をより一層すすめる必要がある。